

年 組 名前：

アユ稚魚 出荷始まる

県水産技術センター 初日は8万匹

6月のアユ釣り解禁に向け、甲斐市牛句の県水産技術センターで3日、稚魚の出荷が始まった。

同日は富士川漁業協同組合（望月啓自組合長）に約400キ（約8万匹）を出荷した。飼育池から専用のホースで稚魚を水槽に移し、センターの職員が網ですくって計量。漁



協の組合員がトラックの荷台に積んだ水槽に移して運んだ。身延町の常葉川などに放流するという。

センターでは年間約170万匹のアユの稚魚を生産している。昨年10月に採卵し、職員が冷水で活発化する細菌の侵入を防ぐため、注意して育てた。体長は約6〜7センチに成

アユの稚魚を水槽に移す富士川漁業協同組合の組合員＝甲斐市牛句

QRコードから動画を見られます

長しているという。作業は5月未まで続く見通しで、県内8漁協に出荷する。飼育を担当したセンターの谷沢弘将研究員は「今年も元気なアユが育った。アユを元当てに釣り人が多く訪れ、川がにぎわってほしい」と話した。〈木場菜摘〉

(2026年4月4日付 山梨日日新聞16面)

- 問1 こんかい ふじかわぎやうぎやうきやうどうくみあい しゅつか ちぎよ ほりりゆう 今回、富士川漁業協同組合に出荷したアユの稚魚は、どこに放流されますか。
-
- 問2 けんすいさんぎしゅつ ねんかん なんのき ちぎよ せいさん 県水産技術センターは、年間、何匹のアユの稚魚を生産していますか。
- やく ひき
- 問3 さかなつり かわ うみ ちぎよ ちゆうい こた 魚釣りなどで、川や海などで遊ぶときに、注意しなければいけないことを教えてください。
-
-